

グローバル・シティズンシップ教育ユニオン(GCE Union)

教育・国際交流・難民・避難民支援



「シルクロードの国アフガニスタン」

WAVOC の名称にも刻まれた画家・平山郁夫先生は、初めてアフガニスタンを訪問した際、高原と砂漠の国は、空気が澄み爽やかで感動的であったと述べました。しかし現在のアフガニスタンは、紛争が絶えず、深刻な貧困と格差を抱えた国です。世界の難民の 10% はアフガニスタン人で、日本にも多くのアフガン難民が暮らしています。彼らと向き合ったとき、私たちは何を感じるのでしょうか。この団体では、アフガン難民・避難民支援を通じて、彼らと交流し、アフガニスタンの現状と真実について学びます。

◆活動計画

2024 年 4 月：メンバーの募集・オリエンテーション

以降、週 1 回のミーティング、在留アフガニスタン人との対話、支援計画の立案・実施

(現地活動は 2 週間に 1 回程度、イスラム圏の文化的事情を踏まえ、男女別に活動)

2025 年 1 月～2 月：ワボプロ報告会準備

2025 年 3 月：ワボプロ報告会での発表

◆Episode

GCE Union は 2024 年 4 月から本格的な活動を開始する、新たな団体です。ボラカフェ当日は、プレ活動として行ってきた 2024 年の取り組みについて紹介します。

ボランティアで大切になるのは、支援—被支援という位置づけを超えた対等な関係性の構築です。対話を通じ、お互いを一人の人として尊重しながら、ボランティアを通してお互いが成長できる機会を創出します。

ぜひ、アフガニスタン難民・避難民支援を通して、新たな世界を感じ、大学生の時にしかできない学びを体験しましょう。

問い合わせ先 kaz.yui@aoni.waseda.jp

メンバー数 6 人

参加費用 年間 1 万円 (交通費)、新企画実施の際は変更が生じる可能性あり

活動時期・頻度 週 1 回定例ミーティング、2 週間に 1 回程度現地活動